

保護者の皆様へ

■「完成する喜び」の体験を

自分で作った作品を見たり、さわったりした人が「おもしろい！」と感想を言ってくれると嬉しいものです。そういった感想をもらうことで創作意欲が高まり、次の創作につながることもあります。動画作成も同じで、作った作品を友だちに見てもらい、喜ばれて、また次の動画を作るというサイクルができれば、大人が言わなくても次々と作品を作り上げ、動画作成の技術を向上させていくでしょう。

しかし、動画ソフトには、高度なことができる一方で、簡単な動画をつくるのにも時間と知識が必要なものもあります。例えるなら「独自のカレーを作って友だちに食べさせたい」という目標を達成するために、香辛料選びやお米の炊き方からやらなければならないような動画編集ソフトです。

たしかに香辛料選びからはじめて、お米の炊き方にもこだわったほうがオリジナリティの高いカレーができますが、完成までに多くの工数と時間がかかります。動画編集に関しても、子供が最初に思っていた動画を実現しようと思ったときに、その機能を習得するまでに壁が高いことを知り、作ることをあきらめてしまったり、やりとげられなかったりする場面をよく見かけます。

自分の作りたいものを動画として完成させさわってもらい感想をもらうという「完成する喜び」を体験してもらうには、本教材のように簡単なところから始めるのが一番です。もし、お子さんの動画作成の技術が向上し、もっと高度な動画編集をしたいとなった時に、子供の習熟度にあわせて最適な動画編集ソフトを選んであげることが重要です。